

# 5学年

# 音楽科 授業計画

広島市立 石内小学校

## ◆ 教科の目標

- (1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。  
 (2) 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。  
 (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。

## ◆ 評価の観点

- 1) 創造的に音楽にかかわり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。  
 2) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。  
 3) 音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。  
 4) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲想とその変化などの特徴を感じ取ったり、楽曲の構造、楽曲の特徴や演奏のよさを理解したりして、味わって聴いている。

## ◆ 評価の方法

活動の様子、実技、授業態度(発表など)、ノート(プリント)、テスト

## ◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	にっぽんのうた みんなのうた ・こいのぼり	・情景を想像し、旋律の特徴を感じ取って、歌い方を工夫する。
	広がれ歌の輪 ・心から心へ ・今月の歌(通年) 他	・旋律の変化を聴き取り、表現を工夫して伸びやかな歌声で歌う。
	音の重なりとひびき ・茶色の小びん ・こきょうの人々	・旋律と和音の響きの美しさを味わって、聴いたり表現したりする。 ・和音を表現に関連して理解する。
	アンサンブルのみりよく ・いろいろな合唱 ・ハロー・シャイニング ブルー	・声の色々な組み合わせによる合唱の響きを楽しんで聴いたり、表現を工夫して合唱したりする。
	・組曲「カレリア」から ・星笛	・楽器の音色や響きの特徴を味わってオーケストラの音楽を聴く。 ・拍の流れを感じ、旋律のまとまりに気をつけて演奏する。
	言葉と音楽 ・星とたんぽぽ ・赤とんぼ ・山田耕筰の歌曲	・同じ詩をもとにつくられた楽曲のそれぞれの特徴を感じ取って聴く。 ・情景を想像し、歌い方を工夫する。 ・表現に関連して強弱記号を理解する。
	オーケストラと合唱のひびきを楽しもう ・だったん人のおどりと合唱	・曲想の変化や音楽の特徴を感じ取りながら聴き、「風のつばさ」の旋律に親しむ。
後期	音のスケッチ ・言葉のイメージから音楽をつくろう	・言葉を生かした短い旋律をつくる。
	音楽の旅 ・子もり歌 ・谷茶前 ・日本の民謡と子もり歌 ・世界の音楽	・子もり歌や各地の民謡、世界の音楽を歌ったり聴いたりして、歌い方や音色、旋律やリズムの特徴を感じ取る。
	豊かな表現を求めて ・風とケーナのロマンス ・冬げしき	・拍子や旋律の特徴を生かした表現を工夫する。 ・情景を想像しながら表情豊かに歌う。
	にっぽんのうた みんなのうた ・スキーの歌	・旋律の持つリズムや流れを生かして、歌い方を工夫する。
	音楽のききどころ ・ピアノ五重奏曲「ます」 第4楽章	・楽器の組み合わせや旋律、リズムなどの変化に気をつけて聴いたり、各変奏の特徴をとらえて聴く。
心を合わせて ・君をのせて ・グッバイ また明日ね ・ほたるの光 校歌・君が代	・発声や呼吸の仕方に関心をもって歌い方を工夫したり、声を揃えて歌う喜びを味わったりする。 ・心を込めて演奏したり、気持ちを合わせて表現したりする喜びを味わう。	